

4月～I Love Japan

地球に空が要るように ぼくには君が要る

Oh! The sky is love. Love is the sky. 愛のスカイライン

2015年は、ラグビー・ワールドカップイヤー。ラグビー好きとしては、黙ってられません。ラグビー発祥の地、イギリスで「君が代」斉唱、ジャパンの活躍をスタンドから応援したいと思い、有給休暇を取って9月にはロンドンに出動です。ところが、抽選でのチケット発売に外れて、日本絡みの試合は観戦できそうにありませんが、現地のパブかパブリックビューイングで南アフリカ戦とスコットランド戦をサポートしたいと思っています。



ただ、プラチナチケットのイングランド・ウェールズ戦を手に入れましたから、世界最高峰の戦いを、世界最高の競技場・トゥイッケナムのスタンドで観戦します。他に、ニュージーランド・アルゼンチン戦、フランス・イタリア戦のチケットも購入しました。

今月のお代官様も、ワールドカップに向けてカウントダウン。これが終われば、4年後の日本開催のワールドカップに向けてカウントダウンですね。

3月は、東大阪市(花園ラグビー場)が開催地の一つに決定。続いて布施でラグビーの練習をする人数で世界記録を目指すイベントで、見事ギネスブックに登録。



4月は関西セブンス。我が京都産業大学が、ホンダヒートを破って箱抜け。決勝トーナメントでも並み居る強敵を倒して、初優勝と本年度のチームは幸先のいいスタートです。この大会では、快足ウイングの松井匠がランボルギーニという愛称までいただいて大活躍。



(撮影は三条京阪さん)

続いて、関西ラグビー祭りにニュージーランド学生代表が登場と見逃せないイベントが目白押しです。

さてさて、これから。どんだけ～参加できるのでしょうか。

I Love Japan・・・応援しましょう。

平成27年4月13日記

5月～I Love Umaji

高知グルメツアーから日常に復帰。馬路村から1通の封書が届きました。同封されていたものは、「高知県・馬路村特別村民証」・・・特典として、馬路村に帰ってきた時は、村長室で村長と一緒に「ごっくん馬路村」を飲みながら写真が撮れます。



おまけに、馬路村応援団員の証。

「私は、柚子と、やなせ杉の馬路村応援団員として、西に宴会鍋があれば、行って『ゆずの村』ぽん酢しょうゆのすばらしさを説き、東に二日酔いの友あれば行って『ごっくん』をすすめ、にっぽんの村を明るく語り、村長にも、ほがらかに、苦言を呈し、明るい団員活動に邁進することを誓います。」

誓った限りは、まかいちよってやあ～！やなせ杉を見上げながら千本山、安田川で遊んで、温泉でくつろいで、山の幸、川の幸を味わって、ごっくんで乾杯・・・というのが標準ですが、応援団員としてオススメしたいのは、魚梁瀬森林鉄道の遺産巡りです。



歴史をたどれば、明治44年、木材の運搬手段として、馬路から田野まで軌道を敷設。国内3番目の森林鉄道として林業を支えました。魚梁瀬から奈半利を含めて、大阪の地下鉄みたいに東西南北に軌道を敷設し、総延長は250kmとかで、当時の地域住民の生活物資や文化までも運んだかけがえのないものでしたが、昭和32年、魚梁瀬ダム建設に伴い廃止が決定し昭和39年、全線廃止となりました。鉄道としては、木材運搬が主目的だった関係上、補助的に住民が乗車するから、「運行中、万一如何なる災害が生じても補償はいたしません。」なんていう心得が駅に掲げられていたそうで、安全第一で運営される現代の鉄道会社からは考えられない運営ですね。



平成を迎えて、魚梁瀬丸山公園に保存されていた機関車(野村式)を修理復元し、現在体験乗車が可能になっています。馬路温泉の前にも、実物の三分の二で復元された森林鉄道もありますから、水力で上下するケーブルカーのインクラインと合わせて体験してみましょう。



そんな歴史ある森林鉄道の構造物は、経済産業省から近代化産業遺産群や、国から重要文化財の指定を受けていますので、馬路観光の一環として、歩いてみました。観光センターから安田川対岸に見えるのが、五味隧道。軌道も残っているので、かつて機関車を展示していたこともあったとか。トンネルとしては、海から数えて七つ目だそうで入口に「Ⅶ」の文字が刻まれています。かつての線路は、現在のゆずの森、馬路温泉の前を通過して落合橋を越えて、河口(こうぐち)隧道に。全長90m中央部分に人が退避するニッチがあるそうですが、暗くて狭かったので、発見できませんでした。中で歌うと、エコーが効いてええ感じ。イベントの一つとして、トンネルの中で、ろうそくをかざしてコンサートを開くとか。



安田川の流れに沿って下ると、平瀬隧道を発見。石積の壁が歴史を語ります。続いて釜ヶ谷参道。対岸から一枚岩をアーチ型に補強する姿を望めます。



赤いトラス橋は、明神口橋。床版はグレーチング蓋で、下を見て歩いたら遙か彼方に川の流れが丸見えでひるんでしまいます。橋を渡って進めば、オオムカエ隧道。番号は「Ⅲ」で、現在は町道の一部を構成します。町道を進むと安田川左岸側に、「Ⅱ」番のパンダ島隧道(行ってませんが)、「Ⅰ」番のエヤ隧道が続きます。



今回の探検は、ここまでですが、奈半利川沿いにも数々の遺産が、点在していますので、次の機会にたどってみようと思います。近々、長崎の軍艦島やグラバー邸、山口の松下村塾などが世界遺産に認定されそうですが、馬路村周辺に残る遺産にも注目して下さい。



ごっくん馬路村。柚子とやなせ杉だけちやいまっせ～自然と文化の調和。馬路村にまかいちよってやあ～！

6月～ドー・セン・ポー

今年の合宿は、海の日(7月19～20日)に開催します。

いつもの神鍋ではなく、相楽郡南山城村(京都で唯一の村)の「童仙房」なる京都の山奥・別世界で開催することになりました。木津から国道163号線を進んで三重との県境の手前から別世界への道を進みます。道路が細くて、とおせんぼ・ちやいまっせ。



周辺は、茶畑以外何もありません。一応、宿泊する「童仙房山荘」と小学校跡のコートを3面取れる体育館だけは確認してきましたので、合宿を開催できるのは確かです。たぶん夜は真っ暗で、神鍋以上に星が見えるかも知れませんし、ホテルの時期は外れているけど、カブトムシとかクワガタは出没してくれるかもです。

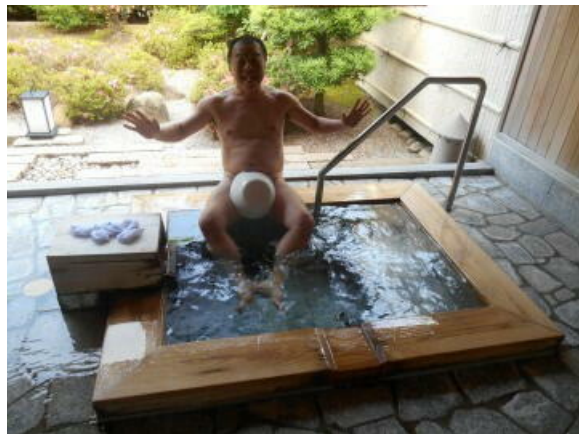


門真から60km程度ですから、運転の負担も軽減されると思います。初日は、小学校の校庭で各自持参のお弁当を食べてから、いつもの練習会。夜は山の幸を味わう大人のディナータイムのあと、星空見学。楽日は、プチ大会のあとシャワーを浴びて、ランチしてから帰るっていういつものパターンです。

当然、合宿MVPの表彰もありますし、例えば初日の練習については、ワンコインと差し入れ持参で日帰り参加可能とか、宿泊のみ参加で一発芸を披露して大人のディナータイムを盛り上げるとか、持ち寄りの企画があれば提示して下さい。

出発1か月前現在で、参加表明いただいた人は15名。まだまだ、参加可能ですから、興味のある人、企画のある人はどしどしお声掛け下さい。(締め切りは、出発1週間前の7月12日頃とします。)合宿を盛り上げるのは、参加表明いただけるあなたです。

お代官様は、庭園付き露天風呂(丹後・網野)から皆様の参加表明をお待ちしておりますよ！！



平成27年6月16日記

7月のお代官様～ガリガリくん

「夏暑い～冬寒い～秋わから～ん、ガリガリく～ん！」

平成のギャグマシーン、吉田ヒロさんの定番ギャグをお借りしましたが、ホンマ、アツはナツい。いや、夏は暑いですね。特にこの時期、急な温度上昇で、ムシムシしますし・・・こんな季節に、体育館を締め切って羽根を打ち続ける私たちって、マゾかも知れませんね。新興宗教？それとも、新人類かターミネーター？



まあ、そんな季節に練習に足を運んでくれる皆さんに感謝の意を表すると共に、睡眠と水分を十分にとって、熱中症にかからないようにして、無理のない程度でコートに入って下さいね。

二島小学校、土曜の朝の練習では、この時期、体育館の空気の入れ替えと共に、アイスキャンデーのガリガリくんクールダウンしていますので、余裕のある人は、遊びに来て下さいな。では、皆様のご来場をお待ちしております。



平成27年7月13日記

8月のお代官様～甲子園

Fly fly fly 飛べよ 白球どこまでも
Fly fly fly 飛べよ 白球青空へ

今年の高校野球、面白いですね。初戦から、岐阜・愛知、三重・和歌山なんていう隣接する県同志の対決。特に「富士山はどちらから見れば美しいか」談義で争う、静岡・山梨対決は裏富士に軍配。ベスト16の段階で、中国・四国の強豪が全滅、ベスト8に関西勢残らずで、勢力図が変わったのか各地区のレベルが底上げされたのか、東高西低か北高南低なんて言葉で表現されるかな。石見智翠館は、エースがピンチに立ったら、レフトから救援投手登場。一難去ればエースが戻って、ピンチになればレフトからを繰り返すブーメラン継投。ナイジェリアとのハーフ選手が俊足を見せつける関東第一。ラグビー界では、言わずと知れた優勝請負人のトップリーグ・ヤマハの清宮監督の長男が、早稲田実業で大活躍。1年生ながらも貫禄見せつけてホームラン。清宮効果で球場窓口に切符を求める長い行列ができたようです。



私が応援するのは、友人が卒業した花巻東。アルプススタンドに誘われて、熱烈な応援に感動してから、野球観戦に出かけるようになりました。応援団は、前日のお昼からバスに乗って甲子園に、試合が終わればバスで花巻まで帰るといふ体力勝負です。卒業生も、西武の菊池雄星に、日ハムの大谷翔平とプロ野球を楽しく見せてくれる人材を輩出しています。聞くところによると、今の監督が就任してから、強くて勝ち残れるチームに進化したそうです。



今年は、専大松戸、敦賀気比と優勝候補の一角を倒してベスト16、イケイケ気分で応援するも、東北の強豪、仙台育英の前に1点差に泣きました。



「初回からエースが投げれば、2点やらなくて済んだし、無理なダブルスチールや、最終回の盗塁のサインを出さなきゃ2点入ったし、勝てたんちゃうの〜！」
 なんて無責任なこと言うてましたが、本当に高校野球を楽しく観戦できたし、これからも花巻東が出

場する限り応援を続けたいと思っています。

花巻東の皆さん、今年もありがとうございました。来年も待ってますよ。



平成27年8月17日記

9月のお代官様～ひとケタ

ふたしまクラブAチーム、高槻総合体育館で男子10部優勝。

後期リーグは、ひとケタの9部に昇格することになりました。決勝戦は、見どころ満載。2つのダブルスを1勝1敗で終え、勝負はシングルで決着です。



シングルと言えば、高いロングサービス打って、延々とクリアを打ち合って、力尽きて甘く上がってきた球をスマッシュ・・・なんてイメージですが、現在のプレーは進化しています。ショートサービスからのギリギリのヘアピン合戦、バックハンドで奥までクリア、早い球での左右のゆさぶり。体力勝負でもあります。集中力が切れないことが勝負の行方を左右します。Aチームのウエスタン君は、素晴らしいフットワークと、抜群の集中力で接戦をものにしました。応援団も大きな声でサポート。ええもん見せてもらいました。



思えば、神鍋合宿で社会人参戦を決めたのが、10年前。当初からメンバーも移り変わり、心の支えを失ったこともあり。チームをA・Bに分け、Cチームや女子チームをエントリーしたこともあり。会長は勝利にこだわり。お代官様は楽しんで勝つなんて甘いこと言うてますが、実力のAはやってくれました。記憶が曖昧で申し訳ありませんが、最下部(20部)のトーナメントで勝利してから、一段一段昇格を重ねて、やっとひとケタです。リーグ戦は、前期後期と年に2回ですから計算すると、1年に2つしか上がれませんから快挙ですよ。

バドミントンは、単なる羽根つきの延長ですが、なかなか奥が深いでしょ？これからも常勝Aチームは勝ち続け、Bチームもえっちらおっちら頑張っていきたいと思っておりますので、応援よろしく願いいたします。

平成27年9月7日記

10月のお代官様～参加者募集

世間が、ラグビー日本代表の凱旋帰国(ベスト8には残れませんでした、日本のラグビー人気を爆発させたという意味で凱旋ですよ。)で沸く10月。

体育祭、運動会、古川橋ラブリーフェスタ、大阪メチャハッピー祭、大阪マラソンとスポーツに関するイベントは豊富ですが、一つお忘れじゃございませんか？



待ちに待った門真ローカルの祭典、第9回新二島杯も10月25日に門真市民プラザで開催。当初募集人数が96名でしたが、ラグビー日本代表の追い風に乗って、120名に増員。予想通り・・・苦労していますので、「我こそは」と思う人、思わぬ人含めて大大募集。興味ある人は、お代官様までご一報下さい。あと、団体でのご参加歓迎ですよ～。

大会は、いつものごちゃまぜ団体戦。人数が集まれば、10名編成12チームとする予定です。今回の特典は、ワールドカップラグビー、あの、南アフリカ戦をナマで観戦してきたお代官様夫婦にナマで会える～って嬉しくないかな？



ともかく、大募集。二島杯を盛り上げるのは、参加表明いただいたあなたです。

平成27年10月14日記

11月のお代官様～例年通り

地域の活動に顔出しするようになって、せっかく時間を割いて会議に参加しても、議論するのではなく、例年通りで解決してしまいます。何か新しいことを言い出すと異端児扱いか、締め出しか、ボロカス・さほど行事の無い自治会で、例年通りの会議ばかり続けるから、「急迫性のある懸案事項があるとき以外会議はしない」なんて提案したら怒られ、若いくせに、地域貢献してないくせにと大目玉。





おいしい、若いのは別として、地域貢献の実績は、青年協会なる名前で重ねとりますぞ。
誰もが嫌がる役員を押し付けられ、例年通りの活動が続けるようにと指示されました。
そうなりゃ、手順を踏んで会則変えて、会議は必要以上しないことにして、自分のペースで地域貢献できるようにして、現在に至っております。そんな私が、やっていることは例年通り。良し悪しは別として、例年通りが一番。日本人に最も適合する文化かも。



そんな私の秋の「例年通り」・・奈良は正暦寺の紅葉見学。本堂のふすまを開けて外を撮影。福寿院客殿から見る庭園。落ち着きますね。(訪問は11月13日)



平成27年11月16日記

12月のお代官様～今年の10大ニュース

師走12月。テレビや新聞と同様にこの一年を振り返ってみたいと思います。2015年はグローバル
&ローカル。

イギリスに上陸して、ラグビーワールドカップ観戦。五郎丸選手のキックが決まって喜ぶ姿が全世界に中継。京都産業大学は50周年、ラグビー部は関西セブンス優勝。東大阪でギネス認定に一役
買って、Facebookからラグビー仲間が増えて、京都の殿堂中華で乾杯できるようになりました。

地元では、地域美化活動を継続し、市民ミュージカルにも参加、2回の二島杯と合宿開催。家族旅
行も、高知、浜名湖、網野、香住と充実のラインナップ。そんな一年から、個人的に10大ニュースを
並べてみたいと思います。

1. ラグビーW杯歴史の証人に(9月:ブライトン・南アフリカVS日本)



2. ギネスに認定(3月:布施・ラグビー盛り上げイベント)



3. 馬路村の応援団員に(5月:GW高知・馬路村の旅)



4. 二島合宿は童仙房(7月:京都府南山城村でバドミントン)



5. 悲喜こもごも(3月:議員当選、進学、結婚、RIPと会員の皆さんの人生いろいろ)



6. ランチ難民に(8月:毎日通ったお気に入りのCafe Bilico閉店)



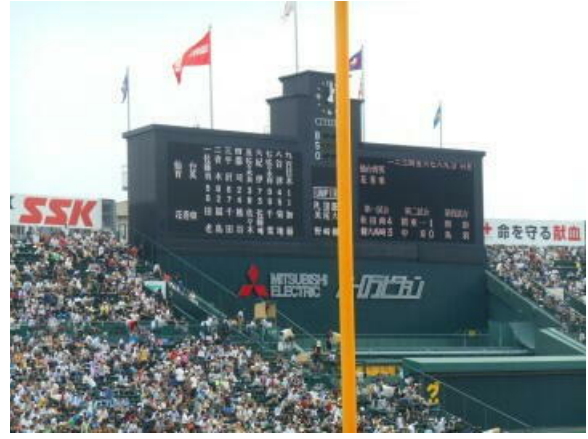
7. 猪突猛進会に参加(4月:京産大ラグビー部励ます会でイノシシを食べる)



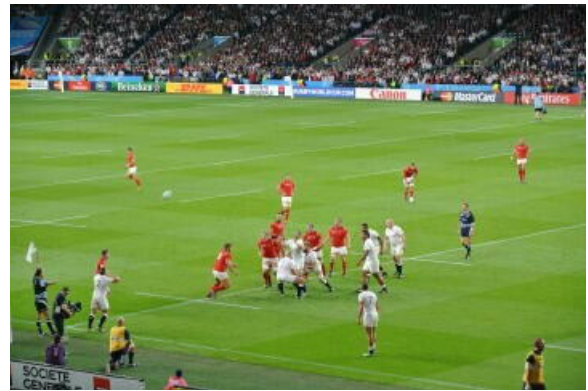
8. 夫婦で優勝、新二島杯(3月と10月:市民プラザで開催)



9. 花巻東高校大躍進(8月:夏の甲子園は熱い)



10. トウイッケナムでラグビー観戦(9月:ロンドン・イングランドVSウェールズ)



さてさて、2016年も明るく元気で楽しい一年になりますように。



平成27年12月1日記

1月のお代官様～新年ご挨拶

新年おめでとうございます。

今年は、申年ということで、頑張ってえってこー！なんて、ご挨拶が流行るかも・なんて、エテコ勝手なことばかり言うてますが、何かモンキー(もんく)ありますか！



それでは、新年の行事のインフォメーションを！

1. 第30回新二島杯:2月28日(日)門真市民プラザ体育館(9:00～)
2. 青年協会・門真市民プラザ・初打ち練習会:1月7日(木)18:30～
3. 二島小学校・初打ち練習会:1月9日(土)9:00～と18:30～
4. 社会人大会Aチーム(男子9部)
 - ①1月11日(祝)枚方市立総合体育館(①段目・③段目)
 - ②2月7日(日)東淀川体育館(③段目・⑥段目)
5. 社会人大会Bチーム(男子22部)
 - ①1月24日(日)池田市五月山体育館(②段目・④段目)
 - ②3月6日(日)東淀川体育館(①段目・④段目)
6. 門真市成人式:1月11日(祝)ルミエールホール10:30～

成人式には、お代官様も客人として出席します。これからの門真を支えてくれる新成人を祝福したいと思っています。特に今年は、バドミントンを通じて娘のように可愛がってきたエコトラ次女やお洒落なエリなど4名が、新成人として社会に羽ばたきますので、お父さん気分でウッキーウッキーです。

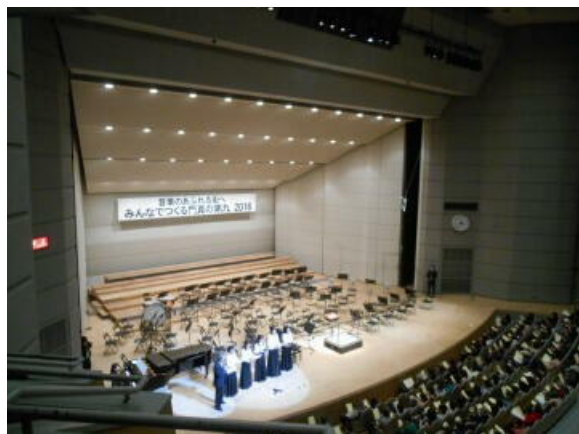
それでは、今年もよろしくお願いいたします。



平成28年1月1日記

2月のお代官様～逃げないで

1月往ぬる、2月逃げる、3月去る～なんて言いますが、新年になってから、ほんのこつ忙しか～と
思って振り返れば、お正月は、地元の三島神社に初詣、かしくみかしくみとお祓いを受けて、初打
ち会に、成人式でゆるキャラと写真に納まり、門真の第九を聞く。



高校ラグビーも、ベスト8と決勝を観戦。蹴らずにつなぐ桐蔭学園に感動。



新年会も、京都ラグビーの殿堂中華「清華園」にて名物のやかんビールから、ブラジルスタイルバ
ーベキューで肉三昧、極めつけは丹後カニツアー。

バドミントンもコンスタントに練習開催からの、社会人大会では、シングルに出場。

そしてそして、2月28日は、なんと30回目の二島杯を開催。お忙しい時期ですが、ご参加下さい
ね。2月だからって逃げないで下さい。



そう、ボクから逃げようたってダメさ。逃げれば逃げるほどボクに近づいてくる。だって、地球は丸いんだもの～！

皆様の参加表明をお待ちしております。



平成28年2月10日記

3月のお代官様～旅立ちの日に

♪ 白い光の中に 山なみは萌えて、遥かな空の果てまでも 君は飛び立つ
限りなく青い空に 心ふるわせ、自由をかける鳥よ 振り返ることもせず
勇気を翼に込めて 希望の風に乗れ、この広い大空に 夢をたくして♪



3月、卒業のシーズンです。卒業式ソングと言えば、「仰げば尊し」「贈る言葉」に「いい日旅立ち」を思い出しますが、現代の若者は、1991年に東京・秩父市の中学校の先生方が教育カリキュラムの一つとして作詞作曲してから、歌い継がれ、全国に広がったこの「旅立ちの日に」が最もポピュラーだそうです。知っていましたか？まあ、門真市の成人の日式典では必ず合唱することになっているので、私も知りましたが。

感動的な、旅立ちの日ですが、体育館を使って練習する私たちにとっては、この時期、練習不足で、骨休め気分で、旅に出ることになっています。

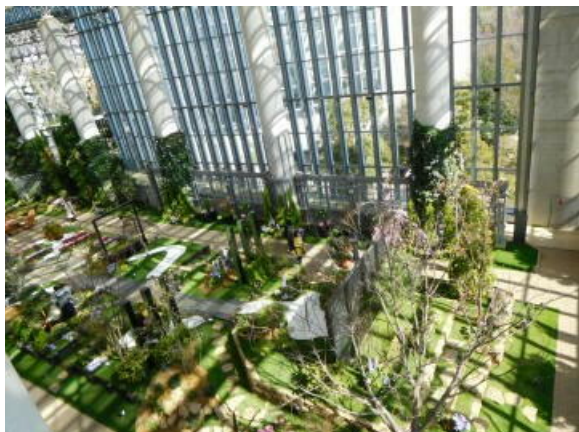


♪懐かしい友の声 ふとよみがえる、意味もないいさかいに 泣いたあの時
心通った嬉しさに 抱き合った日よ、みんな過ぎたけれど 思い出強く抱いて
勇気を翼に込めて 希望の風に乗れ、この広い大空に 夢をたくして♪

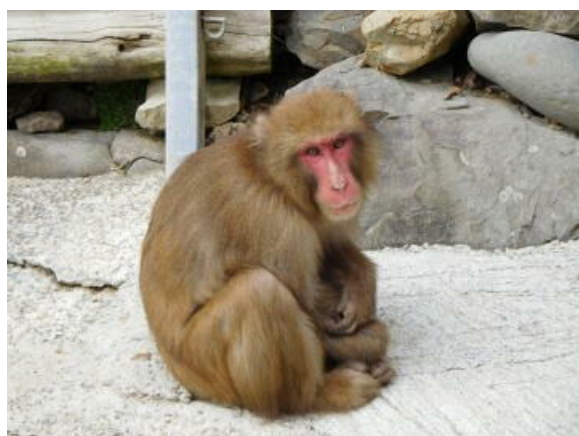


今年の旅は、淡路島。テーマは「鯛づくし」

明石海峡大橋を下から眺めて、国営明石海峡公園で春の花を愛でて、淡路夢舞台へ。奇跡の星の植物館は最先端テイストで、植物を観察できる凄い施設です。



阿那賀まで移動して、夜は民宿「寿荘」で、鯛の姿づくりに宝楽焼きで、めでたい、めでたい。また、民宿なのに温泉付き。うずしお温泉って書いてたから、渦巻きからラドン登場程度と舐めてましたが、和歌山県の龍神温泉もびっくりの、すべすべできめの細かい美人の湯。パチもんちやいませ。本気のホンマモンです。



翌日は、大鳴門橋展望、モンキーセンターで日本一心優しいお猿さんを観察して、「立川水仙郷」でパラダイス体験。タコのふんわり唐揚げ食べて、お土産は、玉ねぎスープにいかなごの釘煮、茹で蛸、焼きアナゴで満足満足。

淡路島で最高のホリデイ、リフレッシュです。



♪今 別れの時、飛び立とう 未来信じて
はずむ 若い力 信じて、この広いこの広い 大空に♪



はい、リフレッシュの後は、高熱。病院へ行くと「インフルエンザB型」
風邪など、寝たら治る、走れば治るなんて豪語していた私ですが、寝込むこと4日、春分の日も重
なって7連休という大変な年度末になりました。皆さんもインフルエンザ感染にはご注意下さいね。
それでは、無事(?)2015年度を満了したことを祝し、歌いましょう。



♪今 別れの時、飛び立とう 未来信じて
はずむ 若い力 信じて、この広いこの広い 大空に♪

Back

[戻る](#)
